

一人ひとりの思いを尊重し、 自立支援介護に取り組む

社会福祉法人 青藍会
ハートハウス成城 守屋 徹

ハートハウス成城

29床の地域密着型
特別養護老人ホーム

2つの大きな特徴

- ①同施設内保育園との
世代間交流
- ②自立支援介護



ご本人らしい生活の実現



自立支援介護とは？

「利用者の『身体的』『精神的』かつ『社会的』自立を達成し、改善また維持するよう、介護という方法によって実践していくことをいう。」

竹内孝仁氏

身体的な自立の喪失



ADLの自立を支援



QOLの向上

自立支援介護の実践

水分

1,500ml または それ以上
水分を増やすと、昼は覚醒、夜は良眠

食事

1,500cal 常食
常食は食事が楽しめ、安全性（むせ、誤嚥が少ない）が高く、
栄養価・食物繊維が多い

排便

毎日～2、3日に1回、自然排便
便秘は体調低下、下痢は体力低下となり、全体的な体調に影響
がある。トイレでの自然排便。

運動

歩行が主
ADL自立の基本機能“歩けばおむつはいらない”

ハートハウス成城 脳活性リハビリ

(共用型 認知症対応型通所介護)

特養のリビングで特養の
入居者様と共に過ごす



特徴

- ・単位数（利用料）が通常のデイサービスより低い
- ・特養へのスムーズな入所

在宅医療支援センター ハートハウス成城



- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 夜間対応型訪問介護
- 訪問介護

- 居宅介護支援

M.W様（女性・83歳）要介護2→3

- ・ 独居
- ・ 共用デイサービスは2019年11月より利用開始
- ・ 利用開始当初は週1回の利用
- ・ 徐々に利用回数が増え、最終的には週5回に

- ・ 2024年10月特養入所

デイサービス利用中の主な支援内容

- ・ 水分→1,000mlを摂取
- ・ 食事→常食を提供
- ・ 清掃、食器洗いなどを職員と実施
- ・ インスリンの自己注射の見守り

特養のサービスとの連携

- ・ 特養の訪問歯科での歯科受診
- ・ 特養の訪問理美容を利用
- ・ ご家族の都合で夕食まで延長利用
- ・ 年末年始（12/30～1/3）の共用デイサービス利用

定期巡回との連携のエピソード

①2021年2月

定期巡回職員が訪問した際、ご本人は**不在**

自宅近くで転倒

左上腕の骨折の疑い

特養へ定期巡回より連絡あり、一時的に特養で保護

家族、ケアマネに連絡し、病院受診を調整

②2023年4月

定期巡回職員より若干の構音障害の報告

共用デイサービスで状態確認

救急対応で脳梗塞の加療目的で入院

早期の対応で、2週間ほどで退院、在宅復帰

2019年より5年間、自宅で過ごしたい、というご本人、ご家族の思いを定期巡回と特養の共用デイサービスで支援

最終的には、特養へ入所となるが、通いなれた特養にそのまま入所となり、ご本人、ご家族も大きな混乱なくサービスを移行

同一法人ならでの定期巡回と特養の共用デイサービスとの連携を高め、地域のみなさまに支援をこれからも行ってまいります。

ご清聴ありがとうございました